



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 田岡化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4113 URL https://www.taoka-chem.co.jp  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 佐々木 康彰  
 問合せ先責任者 (役職名) 事業支援室部長 (氏名) 田中 啓之 (TEL) 06-7639-7400  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月24日 配当支払開始予定日 2024年6月4日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	28,544	△5.4	1,074	138.3	1,141	149.4	820	164.1
2023年3月期	30,166	△6.8	451	△83.3	457	△83.6	310	△84.9

(注) 包括利益 2024年3月期 898百万円(166.3%) 2023年3月期 337百万円(△83.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	57.26	—	4.9	3.8	3.8
2023年3月期	21.68	—	1.9	1.4	1.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	29,719	17,210	57.9	1,201.14
2023年3月期	31,069	16,570	53.3	1,156.45

(参考) 自己資本 2024年3月期 17,210百万円 2023年3月期 16,570百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	3,628	△1,142	△2,389	972
2023年3月期	1,478	△4,339	2,995	853

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	18.00	—	9.00	27.00	386	124.5	2.3
2024年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00	257	31.4	1.5
2025年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00		28.7	

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	15,000	1.3	700	22.1	720	16.0	500	8.7	34.89
通期	30,000	5.1	1,200	11.6	1,250	9.5	900	9.7	62.81

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年3月期	14,440,000株	2023年3月期	14,440,000株
2024年3月期	111,235株	2023年3月期	111,140株
2024年3月期	14,328,845株	2023年3月期	14,328,860株

参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	25,950	△5.7	852	218.3	947	201.5	689	214.8
2023年3月期	27,520	△11.8	267	△89.7	314	△88.5	219	△89.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	48.14		—					
2023年3月期	15.29		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭			
2024年3月期	28,843	58.0	16,728	58.0	1,167.46			
2023年3月期	30,277	53.8	16,283	53.8	1,136.42			

(参考) 自己資本 2024年3月期 16,728百万円 2023年3月期 16,283百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報および合理的であるとす  
る一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は  
様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたって  
の事項等については添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度は、地政学リスクの高まりや物価上昇等に伴う先行き不透明感が継続した一方、コロナ禍から社会・経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復基調となりました。

当社を取り巻く事業環境は、前年度に引き続きスマートフォン市場の低迷による関連製品の販売が減少するなど、厳しい状況が続きました。

この結果、当連結会計年度の当社グループの売上高は、樹脂原料やワニスの減収により285億44百万円（前連結会計年度比16億22百万円、5.4%減）となりました。損益面におきましては、営業利益は10億74百万円（同6億23百万円、138.3%増）、経常利益は11億41百万円（同6億84百万円、149.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は8億20百万円（同5億9百万円、164.1%増）となりました。

## セグメント別の売上高の概況

区 分	前連結会計年度		当連結会計年度		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
精密化学品事業部	13,856	45.9	12,672	44.4	△1,183	△8.5
機能材事業部	3,285	10.9	3,388	11.9	103	3.1
樹脂添加剤事業部	12,403	41.1	11,865	41.6	△537	△4.3
化学工業セグメント	29,545	97.9	27,927	97.8	△1,618	△5.5
化学分析受託事業	620	2.1	617	2.2	△3	△0.6
合 計	30,166	100.0	28,544	100.0	△1,622	△5.4

## &lt;化学工業セグメント&gt;

当セグメントの売上高は、279億27百万円となり、前連結会計年度と比べて16億18百万円の減収となりました。

## (精密化学品事業部)

樹脂原料や電子材料の出荷数量が減少したことにより、売上高は126億72百万円となり、前連結会計年度と比べて11億83百万円の減収となりました。

## (機能材事業部)

接着剤およびゴム薬品ともに増収となったことから、売上高は33億88百万円となり、前連結会計年度と比べて1億3百万円の増収となりました。

## (樹脂添加剤事業部)

加工樹脂の出荷数量の減少およびワニスの原料価格の低下に伴う販売価格の低下により、売上高は118億65百万円となり、前連結会計年度と比べて5億37百万円の減収となりました。

## &lt;化学分析受託事業セグメント&gt;

当セグメントの売上高は、土壌調査は増加したものの、石綿分析や組成・構造解析が減少したことにより、6億17百万円となり、前連結会計年度と比べて3百万円の減収となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて10億77百万円減少し、151億66百万円となりました。これは、主として売掛金の増加を原材料及び貯蔵品や商品及び製品の減少が上回ったことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて2億71百万円減少し、145億52百万円となりました。これは、主として機械装置及び運搬具の増加を減価償却費の計上を上回ったことによるものです。

この結果、当連結会計年度末の総資産額は297億19百万円となり、前連結会計年度末と比べて13億49百万円の減少となりました。

### (負債)

流動負債は、短期借入債務が減少したことから前連結会計年度末と比べて13億55百万円減少し、82億78百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて6億33百万円減少し、42億30百万円となりました。これは、主として長期借入金の減少によるものです。

この結果、当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末と比べて19億89百万円減少し、125億8百万円となりました。

### (純資産)

当連結会計年度末の純資産額は、前連結会計年度末と比べて6億40百万円増加し、172億10百万円となりました。これは、主として利益剰余金の増加によるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、資金という）は、前連結会計年度に比べて1億18百万円増加し、9億72百万円となりました。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、36億28百万円の収入（前連結会計年度は14億78百万円の収入）となりました。主な収入は、棚卸資産の減少額22億66百万円、減価償却費14億64百万円、税金等調整前当期純利益11億28百万円、主な支出は、売上債権の増加による減少額10億78百万円等であります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、11億42百万円の支出（前連結会計年度は43億39百万円の支出）となりました。主なものは、有形固定資産取得による支出11億32百万円等であります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、23億89百万円の支出（前連結会計年度は29億95百万円の収入）となりました。主なものは、短期借入金の減少額15億円、長期借入金の返済による支出6億20百万円、配当金の支払額2億57百万円等であります。

#### (4) 今後の見通し

当社グループは、2022年度を初年度とする3ヶ年の中期経営計画を推進しており、2024年度はその最終年度にあたります。足元の事業環境は依然回復途上にあるものの、中期経営計画の基本戦略に基づき、以下の取り組みを進め、一層の収益の回復や向上を目指してまいります。

##### ①新規製品の開発・販売

これまで蓄積してきた、有機合成技術の知見を活かし、製品開発力を一層強化し、短期間での工業化に取り組みます。

このうち、特に注力する分野として、当社が製造販売しております、光学樹脂レンズ用モノマーに関し、顧客と連携しながら新規開発による用途拡大や高機能化を進め、新規製品の早期上市を目指します。

また、他の新規製品として、ナノグラフェン類を今年の1月より試薬販売を開始いたしました。ナノグラフェン類とは、ナノメートルサイズの幅や長さを有し、炭素原子からなる蜂の巣状の平面物質であり、先般、当社は、このナノグラフェン類を有機合成にて製造可能といたしました。試薬販売を通じて、ICT（情報通信技術）、ライフサイエンス、省エネルギー等の分野で新たに活用されるよう需要開拓に努めて参ります。

##### ②新規受託製造の拡大

農薬、電子材料、機能性材料等の分野の製品に関して、委託製造の打診に対しスピーディーに検討を進めることで顧客からの期待に応え、事業の拡大につなげていきたいと考えております。

##### ③既存製品の競争力強化

既存製品につきましては、適切な価格政策、合理化、用途拡大による拡販等を実施することで競争力の一層の強化を図ります。

##### ④グローバル経営の推進

海外売上高の増加、海外グループ会社の事業機会の創出を進めることで更なる事業のグローバル化を推進して参ります。

2024年度の連結業績につきましては、売上高300億円、営業利益12億円、経常利益12億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益9億円を予想しております。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	853,402	972,008
受取手形	165,392	163,816
売掛金	4,270,758	5,355,483
商品及び製品	6,352,161	5,528,316
仕掛品	186,822	123,587
原材料及び貯蔵品	4,114,347	2,753,742
その他	301,814	269,858
流動資産合計	16,244,699	15,166,813
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,375,803	9,700,427
減価償却累計額	△5,881,941	△6,128,138
建物及び構築物（純額）	3,493,862	3,572,289
機械装置及び運搬具	23,249,539	23,835,409
減価償却累計額	△19,838,085	△20,589,489
機械装置及び運搬具（純額）	3,411,453	3,245,920
土地	1,208,903	1,221,342
建設仮勘定	4,569,190	4,480,193
その他	2,981,031	3,086,393
減価償却累計額	△2,130,918	△2,295,659
その他（純額）	850,112	790,734
有形固定資産合計	13,533,523	13,310,479
無形固定資産		
ソフトウェア	34,983	31,968
その他	19,537	16,907
無形固定資産合計	54,520	48,876
投資その他の資産		
投資有価証券	68,638	87,050
関係会社株式	84,228	84,228
繰延税金資産	1,035,069	955,614
その他	49,037	66,991
貸倒引当金	△700	△370
投資その他の資産合計	1,236,273	1,193,514
固定資産合計	14,824,318	14,552,869
資産合計	31,069,018	29,719,683

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	-	847
買掛金	4,155,625	4,319,430
短期借入金	1,600,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	620,000	620,000
未払法人税等	40,837	212,413
賞与引当金	503,539	463,391
その他	2,714,284	2,562,348
流動負債合計	9,634,286	8,278,430
固定負債		
長期借入金	2,110,000	1,490,000
退職給付に係る負債	2,524,576	2,519,471
その他	229,522	220,988
固定負債合計	4,864,099	4,230,459
負債合計	14,498,386	12,508,890
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,572,000	1,572,000
資本剰余金	1,008,755	1,008,755
利益剰余金	13,890,308	14,452,869
自己株式	△39,513	△39,584
株主資本合計	16,431,550	16,994,039
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,760	47,542
為替換算調整勘定	54,184	99,273
退職給付に係る調整累計額	50,136	69,936
その他の包括利益累計額合計	139,081	216,752
純資産合計	16,570,631	17,210,792
負債純資産合計	31,069,018	29,719,683



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	30,166,521	28,544,449
売上原価	26,166,224	23,966,229
売上総利益	4,000,296	4,578,220
販売費及び一般管理費	3,549,241	3,503,259
営業利益	451,055	1,074,960
営業外収益		
受取利息	5,216	4,025
受取配当金	21,798	15,448
為替差益	-	14,379
不用品処分益	19,596	14,848
見積撤去費用戻入益	-	10,170
その他	9,828	18,015
営業外収益合計	56,439	76,887
営業外費用		
支払利息	8,791	9,563
為替差損	40,723	-
その他	210	481
営業外費用合計	49,726	10,045
経常利益	457,768	1,141,803
特別利益		
投資有価証券売却益	26,421	-
特別利益合計	26,421	-
特別損失		
固定資産除却損	6,022	13,788
特別損失合計	6,022	13,788
税金等調整前当期純利益	478,168	1,128,014
法人税、住民税及び事業税	121,818	242,430
法人税等調整額	45,698	65,103
法人税等合計	167,517	307,534
当期純利益	310,650	820,480
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	310,650	820,480

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	310,650	820,480
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,250	12,781
為替換算調整勘定	6,823	45,089
退職給付に係る調整額	31,004	19,800
その他の包括利益合計	26,577	77,671
包括利益	337,227	898,151
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	337,227	898,151
非支配株主に係る包括利益	-	-

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,572,000	1,008,755	14,095,496	△39,513	16,636,739
当期変動額					
剰余金の配当			△515,838		△515,838
親会社株主に帰属する当期純利益			310,650		310,650
自己株式の取得					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△205,188	-	△205,188
当期末残高	1,572,000	1,008,755	13,890,308	△39,513	16,431,550

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	46,011	47,360	19,131	112,503	16,749,243
当期変動額					
剰余金の配当					△515,838
親会社株主に帰属する当期純利益					310,650
自己株式の取得					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△11,250	6,823	31,004	26,577	26,577
当期変動額合計	△11,250	6,823	31,004	26,577	△178,611
当期末残高	34,760	54,184	50,136	139,081	16,570,631

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,572,000	1,008,755	13,890,308	△39,513	16,431,550
当期変動額					
剰余金の配当			△257,919		△257,919
親会社株主に帰属する当期純利益			820,480		820,480
自己株式の取得				△71	△71
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	562,560	△71	562,489
当期末残高	1,572,000	1,008,755	14,452,869	△39,584	16,994,039

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	34,760	54,184	50,136	139,081	16,570,631
当期変動額					
剰余金の配当					△257,919
親会社株主に帰属する当期純利益					820,480
自己株式の取得					△71
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	12,781	45,089	19,800	77,671	77,671
当期変動額合計	12,781	45,089	19,800	77,671	640,160
当期末残高	47,542	99,273	69,936	216,752	17,210,792

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	478,168	1,128,014
減価償却費	1,462,177	1,464,538
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△58,022	23,417
受取利息及び受取配当金	△27,014	△19,473
支払利息	8,791	9,563
固定資産売却損益 (△は益)	△994	△23
固定資産除却損	6,022	13,788
売上債権の増減額 (△は増加)	1,651,615	△1,078,635
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△615,611	2,266,062
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,498,906	155,443
投資有価証券売却損益 (△は益)	△26,421	-
その他	1,339,639	△267,027
小計	1,719,443	3,695,669
利息及び配当金の受取額	27,014	19,473
利息の支払額	△8,341	△9,644
法人税等の支払額	△260,031	△77,326
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,478,085	3,628,172
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,318,843	△1,132,169
無形固定資産の取得による支出	△9,714	△10,328
投資有価証券の取得による支出	△49,000	-
投資有価証券の売却による収入	34,747	-
その他	3,043	347
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,339,767	△1,142,151
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,591,512	△1,500,000
長期借入れによる収入	2,500,000	-
長期借入金の返済による支出	△570,000	△620,000
自己株式の増減額 (△は増加)	-	△71
配当金の支払額	△515,838	△257,919
リース債務の返済による支出	△9,794	△11,606
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,995,879	△2,389,597
現金及び現金同等物に係る換算差額	574	22,182
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	134,771	118,606
現金及び現金同等物の期首残高	718,630	853,402
現金及び現金同等物の期末残高	853,402	972,008

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社の報告セグメントは、精密化学品、機能材、樹脂添加剤の製造販売を行う「化学工業セグメント」および環境分析と材料分析を行う「化学分析受託事業」を報告セグメントとしております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	化学工業	化学分析受託事業			
売上高					
外部顧客への売上高	29,545,642	620,879	30,166,521	—	30,166,521
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	65,573	65,573	△65,573	—
計	29,545,642	686,453	30,232,095	△65,573	30,166,521
セグメント利益	398,526	51,502	450,028	1,026	451,055
セグメント資産	30,853,140	147,239	31,000,380	68,638	31,069,018
その他の項目					
減価償却費	1,462,177	—	1,462,177	—	1,462,177
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	1,747,748	—	1,747,748	—	1,747,748

(注) 1 調整額は以下の通りであります。

(1) 「セグメント利益」の調整額1,026千円は、セグメント間取引の消去に伴う調整額であります。

(2) 「セグメント資産」の調整額は連結会社での長期投資資金（投資有価証券）68,638千円であります。

2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	化学工業	化学分析受託事業			
売上高					
外部顧客への売上高	27,927,214	617,234	28,544,449	—	28,544,449
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	65,254	65,254	△65,254	—
計	27,927,214	682,488	28,609,703	△65,254	28,544,449
セグメント利益	1,015,684	58,837	1,074,522	437	1,074,960
セグメント資産	29,439,088	193,544	29,632,632	87,050	29,719,683
その他の項目					
減価償却費	1,464,538	—	1,464,538	—	1,464,538
有形固定資産および 無形固定資産の増加額	1,226,101	—	1,226,101	—	1,226,101

(注) 1 調整額は以下の通りであります。

- (1) 「セグメント利益」の調整額437千円は、セグメント間取引の消去に伴う調整額であります。
  - (2) 「セグメント資産」の調整額は連結会社での長期投資資金(投資有価証券)87,050千円であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,156円45銭	1,201円14銭
1株当たり当期純利益	21円68銭	57円26銭

- (注) 1 潜在株式調整後の1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
- 2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	310,650	820,480
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	310,650	820,480
普通株式の期中平均株式数(千株)	14,328	14,328

- 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	16,570,631	17,210,792
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	16,570,631	17,210,792
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	14,328	14,328

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。